

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009長第51号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月12日 15時00分ごろ	
発生場所	長崎県五島市 富江港沖防波堤B灯台から真方位190° 250m付近 (概位 北緯32° 37.4′ 東経128° 46.2′)	
事故等調査の経過	平成21年4月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 引船 第一^{ふくえ}福江丸、19トン 292-44701長崎、株式会社坂口工業</p> <p>B 台船 第十^{ふくえ}福江号、50m なし、株式会社坂口工業</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長、一級小型船舶操縦士</p> <p>B なし</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A 両舷推進器に曲損及び折損、船底キールに曲損</p> <p>B なし</p>	
事故等の経過	<p>A船は、B船をえい航し、船首約0.8m、船尾約3.0mの喫水で富江港内を航行中、同港内にある浅瀬に寄り過ぎたため、平成21年3月12日15時00分ごろ、同浅瀬にA船の船底が接触した。</p> <p>A船は、直ちに離礁して同港内の岸壁に接岸し、B船にて船体船尾を吊り上げ点検したところ、上記の損傷が発見された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 東、風力 3</p> <p>海象：潮汐 低潮時</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、富江港内の浅瀬に寄り過ぎた可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、A船がB船をえい航して富江港内を航行する際、同港内の浅瀬に寄り過ぎたため、A船が同浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	